

# あしたば

令和5年8月10日発行  
現在会員数 256名  
男性 136名  
女性 120名  
(R5. 7. 31現在)

題字：雨宮博雄

編集・発行 公益社団法人八丈町シルバー人材センター

〒100-1401 東京都八丈島八丈町大賀郷2551番地2  
TEL. 04996-2-4666 FAX. 04996-2-5355  
URL. <https://www.sjc.ne.jp/hachijo/>

E-mail [hachijo@sjc.ne.jp](mailto:hachijo@sjc.ne.jp)

**理事会開催報告** 7月18日(火)午前10時から、八丈町役場大会議室において「第4回理事会」が開催されました。主な議題は次の通りです。

## 1 承認事項

- 1) 会員の入退会について  
入退会について承認
- 2) 中長期計画について  
事務局より説明し承認



## 2 報告事項

- 1) 令和5年5・6月の事業実績について  
公共施設の一部休止、民間の受託件数減により昨年度比で5月は減。6月は施設再稼働による増と民間の微増を報告
- 2) 広報委員会について  
5月23日開催の第1回広報委員会について報告、作品展の出品協力を依頼
- 3) 安全管理委員会について  
5月31日開催の第1回安全管理委員会について報告

- 4) 令和5年度第1回会長会議の報告について  
7月10日開催の会長会議の内容について、伊藤宏会長より報告・説明

## 3 その他

- 1) ボランティア活動について  
今年度も農作物の寄付を実施、寄付先の選定
- 2) 役員研修等(案)について  
今年度の研修等について説明し承認
- 3) アンケートについて  
昨年実施のアンケートについて7月末に就業現場に配布予定を説明



## 研修報告

理事 浅沼 功

令和5年7月14日ニチレイ水道橋ビル201教室に於いて、令和5年度第2ブロックシルバー人材センター安全就業研修会に、高橋基秀・浅沼功の理事2名で出席しました。



午前10時より12時まで、シルバー世代の健康管理について SOMPO ケア(株)地域包括ケア推進部リーダー常盤紀子講師の講義を受けました。質疑応答を経て終了。

午後は東京しごと財団による安全リーダー研修があり、2時より3時まで就業先・自宅で手軽に出来る体力作りについて、高齢者体力づくり支援士ドクター西城真人氏による指導を受けました。

3時より令和4年度の事故概況報告が東京しごと財団シルバー人材センター課の渡辺吉靖係長からありました。質疑応答を経て終了。

令和5年度シルバー人材センター就業支援講習(地域提案型講習)

## 「刈払機作業従事者安全衛生教育講習」

公益財団法人東京しごと財団主催による刈払機講習の受講者を募集します！

実施日時 10月11日(水) 14時30分～17時00分 学科  
10月12日(木) 9時00分～12時30分 学科・実技  
実施会場 学科：大賀郷公民館 実技：和泉親水公園  
定員 15名

※応募者多数の場合は修了証未所持の方を優先します。ご了承ください。  
締め切り 8月24日(木)  
申込み シルバー人材センター事務局 ☎2-4666 (担当:喜田)

刈払機使用作業の安全確保、かつ振動障害防止などについての講習です。  
詳細は、後日受講者宛に連絡いたします。



前回の様子です。

### ●●● 八丈町 S C 安全就業標語 ●●●

忘れるな 仕事はじめての 再確認  
手を抜くな お客はそっと 見ているよ



### 手作り作品展の お知らせ



当センター初の作品展を11月16～17日に開催します。  
長年または最近の趣味や特技を生かした作品を披露しませんか？  
会場は八丈町役場庁舎1階の八丈町民ギャラリーです。  
詳細は同封のチラシをご覧ください！

### 熱中症予防のために

#### こまめに水分を補給してください

室内でも、外出時でも、のどの渴きを感じなくても、こまめに水分、経口補水液などを補給しましょう。

#### 暑さを避けてください

できるだけ風通しのよい日陰など、涼しい場所で過ごしましょう。

自力で水が飲めない、意識がない場合は、**すぐに救急車を！**

(厚生労働省リーフレットより抜粋)



## 藍ヶ江に漂着した出羽国幕府領の年貢米をめぐる (五)

1811年(文化8)2月(旧暦)、藍ヶ江に漂着した船の積荷をめぐる起こった事件を4回にわたってレポートしましたが、最後にその内容をまとめておきましょう。

近世を通じて八丈島には漂着船が多く、その積荷は江戸と各地との経済関係を反映してさまざまですが、特に「御城米」と呼ばれた幕府直轄領(天領)の年貢米は輸送に細心の注意が払われました。それでも気象が相手では「お上のご意向」は通用しません。問題の漂着船は「出羽国上杉弾正大弼様御預け地御城米」つまり、幕府が上杉家から没収した置賜郡屋代郷の年貢米を積んでいました。米沢藩上杉家では藩主が後継ぎを決めぬまま急死したことから、取り潰しの危機にひんしましたが、姻戚関係にあった保科正之(3代将軍家光の異母弟)の仲介で、陸奥国伊達郡と出羽国屋代郷の合計15万石を削られて危機を脱しました。

米沢藩から15万石を没収した徳川幕府は、奥羽山脈の東西にまたがる新たな領地から年貢を安全で効率的に江戸まで運ばなければならなくなりました。収穫時期の百姓は多忙です。稲刈り⇒天日干し⇒脱穀⇒粃摺⇒俵詰め、そして郷蔵に運んで保管、それから時期をみて津出しです。屋代郷からは馬で山を越え、福島県側、阿武隈川の河岸から川船に積みました。年貢米の輸送を請け負った商人たちはより安全な航路の確保に努めました。川幅が狭く流れが急な所は小鵜飼船、途中からヒラタ船に積み替え、河口の荒浜に運び、そこで大きな弁財船に積み替え、平潟・那珂湊などに寄りながら江戸を目指しました。荒浜は砂が堆積しやすく、大きな船がはいれなくなると、松島湾の寒風沢から千石船で運びました。年貢の輸送は幕府直轄事業となりましたが、500石積み以上で新造から7年以内、腕のいい船頭・水主が操る、吃水が帆柱の下で6寸(18.2cm)という基準を満たした船を積出港に配船する仕事は有力廻船業者が請け負いました。太平洋沿岸を犬吠埼まで南下し、銚子から利根川をさかのぼり、

関宿から江戸川を下って江戸湾に入る「内川廻し」か、三浦半島の三崎または伊豆半島の下田から江戸湾に入る「外海廻し」のどちらかを通ることになりましたが、安全を優先する船は、100石当たり2両割高でしたが「内川廻し」を選びました。

出羽国屋代郷の年貢米を積んだ船が漂着した1811年(文化8年)、八丈島は前年からの飢饉ですっかり疲弊していました。2月までに400人余の餓死者が出ていました。漂着船が積んできた米は海水を浴びて沢手米になっていましたが、のどから手が出るほど待ち望んだ救援物資だったに違いありません。中之郷で救い上げた米をいったん大里陣屋の蔵に運んで、払い下げ値段などの契約に幕府の許可が下りそれが島に届くまで島民への配給を待つことは、島の役人達には「時間の無駄」と思えたに違いありません。処分者に中之郷・末吉・檜立の名主が含まれていたことがそれを物語っています。一方、幕府の立場は、指示を待たずに漂着米を処分したことは断じて許せないということだったと思われます。地役人菊地左門と中之郷名主菊池作之丞へのきびしい処分から幕府の頑なな姿勢がうかがえます。

この事件は、島の人々に深刻な教訓を遺しました。「お上のお達し」は絶対で、この事件に触れてはならないということで、それが資料の少ない理由ではないかと思われれます。しかし、偶然漂着した年貢米で多くの命が救われ同時に重い負債を背負ったこと、年貢米にはそれを送り出した百姓や輸送にたずさわった船頭・水主、村から年貢に付き添ってきた上乘の百姓など多くの人々の思いがこめられていたことを忘れることはできません。



〔写真〕隅田川河口に着いた船(江戸百景より)

令和5年度事業実績							
月	区分	受託件数	就業延日人員	契 約 金 額			
				配 分 金	材 料 費	事 務 費	計
7月	公共	50	1,732	9,309,988	275,487	793,049	10,378,524
	民間	25	267	1,329,319	37,425	128,922	1,495,666
	計	75	1,999	10,639,307	312,912	921,971	11,874,190
累計	公共	187	6,210	33,881,320	1,243,731	3,047,642	38,172,693
	民間	81	692	3,505,500	106,076	337,607	3,949,183
	計	268	6,902	37,386,820	1,349,807	3,385,249	42,121,876

7月末会員数 256名 就業実人員 147名 就業率 57.4%

令和5年度派遣事業実績					
	受託件数	就業延日人員	契 約 金 額		
			賃 金	手 数 料 等	計
5年度累計	1	137	457,206	154,617	611,823

### 会員入退会状況(7月分)

入会者 よろしくお願ひします  
 男性 1名  
 退会者 お疲れさまでした  
 男性 1名

\*就業相談のお知らせ\*(要予約)

日時 9月15日(金) 3時~5時  
 場所 八丈町役場第2会議室  
 申込 お電話ください ☎2-4666

事務局より **来月の配分金支払日は、9月15日(金)です。**

- 昨年実施のアンケートをまとめた「令和4年度お客様満足度調査・会員意識調査報告書」を、事務局・詰所・歴史民俗資料館・温泉に配付しましたので、ご覧ください。
- 会員の半数以上の方が「緊急連絡先調査票」を提出されておられません。  
速やかに事務局までご提出ください。
- センター独自の「安全就業標語」は8月18日(金)が締切りです。ぜひご応募ください!

